

地域連携室だより Autumn 2017

市民公開講座を開催いたしました。

平成 29 年 9 月 16 日（土）松山市総合コミュニティーセンターカメラホールにて日本消化器病学会四国支部主催の市民公開講座を松山市民病院共催として開催いたしました。

日本消化器病学会では日常診療の進歩を社会一般の皆様方に恩恵を還元する事業の一環として市民公開講座を全国各地で行ってきておりますが、今回当院副院長の水上祐治が世話人となり松山市において開催する運びとなりました。



スタッフと一緒に

テーマは「おなかのがんを防ぎましょう。早く見つけて治しましょう。」当院、糖尿病・内分泌科部長 新谷哲司医師の「生活習慣病を改善し「おなかのがん」を防ぎましょう」を皮切りに合計 6 演題の講演に、200 名近くの参加者は熱心に耳を傾けていました。質問コーナーでは、会場は大いに盛り上がり、ピロリ菌除菌成功後の内視鏡検査、PET 検診後の対応など多くの質問があり、参加者の方の健康に対する関心は高く驚きました。



質問コーナーの様子

三連休初日、えひめ国体・会期前競技大会の最中、大型台風接近に伴うあいにくの雨模様の中、開催に不安がありましたが、無事に会を終えることが出来ました。

開業医の先生方にはイベント告知にご協力賜りありがとうございました。

患者さんを悩ます痛みについて考える勉強会を企画しています。

11 月 21 日火曜日に、痛みについて考える勉強会を開催いたします。頭痛、三叉神経痛、胸痛、背部痛など患者さんを悩ます痛みについて、脳神経外科、麻酔科、呼吸器外科、循環器内科、心臓血管外科と診療科の垣根を越え、領域別・臓器別に複数の診療科が協同して、日常診療にお役立ていただけますようなトピックスや情報提供を予定しております。

日頃お世話になっております先生方との「より顔が見える連携を推進できる場」として、本会を通じてより密な病診連携体制の構築が図れば幸いです。